

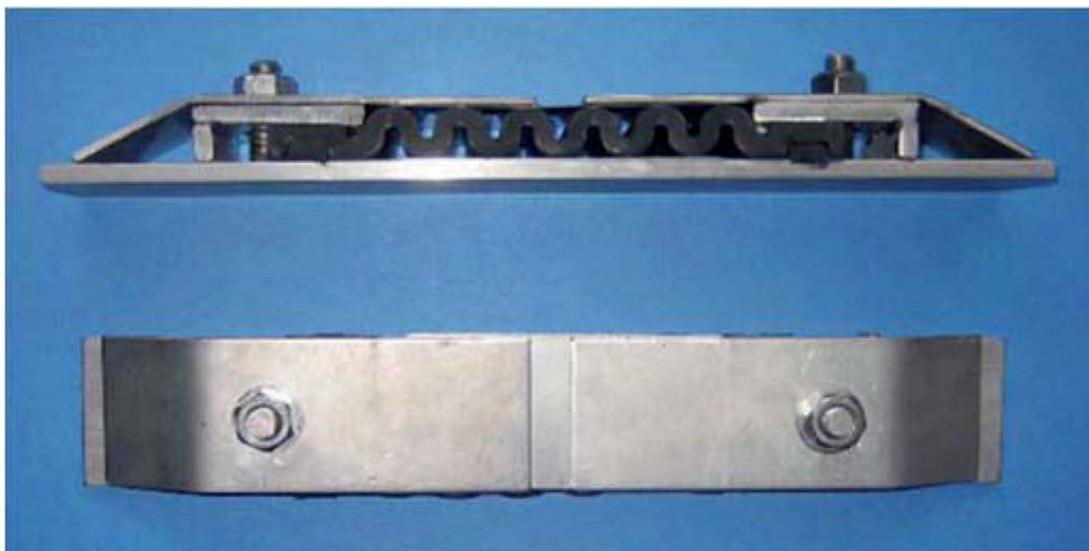
▼ 農業水利施設保全補修工法

伸縮可とう継手工法 (BOXカルバート、フリームムの継手を伸縮可とう継手で耐震補強)

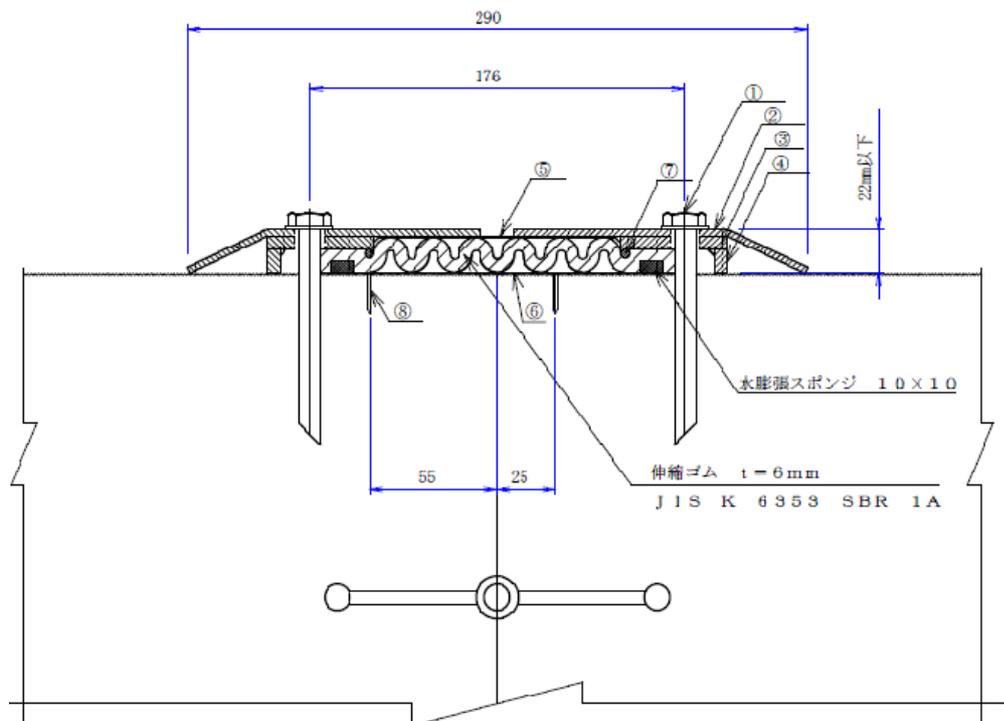
《工法の種類》

- ・伸縮可とう継手止水工法
- ・継手耐震補強工法

《製品》



《基本構造》



①	N10×80L ピッチ250 穿孔径12mm あと施工アンカー ケミカルカプセルM10用
②	保護プレート 3×140
③	押えプレート 6×50
④	圧縮止め金具 6×11×50 ピッチ250
⑤	外水圧保護プレート 0.5×110
⑥	内水圧保護プレート 1×130、1×110
⑦	引張り止め φ4
⑧	コンクリート釘 L=19

《施工写真》



施工前 施工完了

《特徴》

- ① 止水部は水密ゴムと水膨張スポンジを使用し、ゴムの圧縮永久ひずみ対策と止水効果を向上させています。
- ② 継手の伸縮幅(伸び)は、110mmまで波型の伸縮ゴムで対応可能です。
- ③ 伸縮ゴム厚さ6mm、さらにオゾン劣化対策をされており止水性能が安定しています。
- ④ コンクリート面の凹凸(2mm程度)は、水膨張スポンジにより止水性能が確保できます。
- ⑤ 伸縮ゴムは引張り止め金具により、引張り時の止水性能の低下を防止しています。

継手部は仕上がり厚さ22mm、さらに上下流両端に整流板(斜板)を取り付けて水理的配慮をしています。

《構造諸元》

材料諸元	
水密ゴム材質	合成ゴム(SBR)
伸縮可とう継手材質	SUS304

構造諸元	
水密ゴム構造	水膨張スポンジゴム
伸縮可とう継手構造	2条8分割で油圧ジャッキ拡張構造

《適用条件》

1)	伸縮量	110mm
2)	耐内水圧	0.3MPa
3)	耐外水圧	0.1MPa
4)	鉄筋位置調節量	±30mm
5)	仕上がり厚	22mm以下

《実施例》

【施工手順】

1 ケミカルアンカー

ゲージでマーキング後、ケミカルアンカーを設置。



2 内水圧保護プレート

継目で交わるように2枚のプレートを重ねて両端を釘止め。





3 伸縮ゴム

両端の水膨張スポンジ間に内水圧プレートがくるように伸縮ゴムを設置。



4 外水圧保護プレート

伸縮ゴムの中心に外水圧プレートの中心がくるように設置。



5 保護プレート

引張り止目が伸縮ゴムにかかるよう設置。



6 完成

仕上がり厚さ22mm確認後、完成。



《主な施工実施》（平成26年3月現在）

施工時期	発注者
平成22年度	東海農政局
平成23年度	独立行政法人水資源機構豊川用水
平成25年度	独立行政法人水資源機構豊川用水